



並木中等story

令和5年2月1日号

不安があることは人間的なこと

今日は作家の五木寛之先生が話されていたことの紹介です。

皆さんの中には“今、とっても不安だ”と思っている人がいるでしょうか。自分のこと



だけでなく、家族、社会、学校、友達、日本、世界と視点を広くしていくと不安を感じる人が増えてくると思います。私も不安です。コロナ、ウクライナ侵攻、物価高に起因する社会不安など、この後どのようになるのか、心配が尽きません。

これについて先生は、“不安があって当たり前である”と言います。「不安なこと、心配なことが社会で起きているならば、人間は不安になるものである。」と語り、それが正常だとも話して

います。私たちは環境に影響を受けます。幸せな環境ならば、幸せに感じます。逆に悪い環境ならば不安に感じるのです。

不安な気持ちの人にアドバイスです。今の時代、不安になるのは人間的なことだと思います。今後、良い方向を向くことがあると信じて、一日一日当たり前のことを続けるようにしてください。

《祝！第12回科学の甲子園茨城県大会V5！》

第12回科学の甲子園茨城県大会において、みごとAチームが優勝、Bチームが選考委員特別賞を受賞しました。Aチームは3月に開催される全国大会に出場します！科学の甲子園の県大会優勝は平成31年度の中止をはさみ、5回連続となります。おめでとうございます。